広報みはま

MIHAMA

Jan.2023

1

No.624

「地域愛」あふれる美し（うま）美し美浜を目指して

美浜町長
戸嶋 秀樹

行政

明けましておめでとうございます。皆さまには輝かしい新年を健やかにお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

町長に就任させていただき、４年を迎えようとしています。その間、皆さま方より温かいご支援とご指導を賜り「美し美浜」への道のりを着実に歩み続けることができました。ここに厚くお礼を申し上げます。

さて、年頭にあたり、新年の抱負を申し述べさせていただきます。はじめに、原子力行政について申し上げます。

今、異常気象やエネルギー危機に直面する中で、原子力発電に対する必要性や重要性等、国民意識も大きく変わろうとしています。国は、新増設やリプレース等、新たな原子力政策の方向性を示しました。

こうした動向を追い風と捉えつつ、誇りを持って、国策への協力に努めていく所存ですが、避難道路や制圧道路の多重化・強靭化等、町民の安全安心の最大限の確保や町の将来に向けた振興が大前提であることを国や関係機関に強く求めてまいります。

それでは、まちづくりの３本の柱の主な取り組みについて申し上げます。

１つ目は「住んでいることに幸せと誇りを実感できるまちづくり」です。

道の駅若狭美浜はまびよりが６月２日に開業します。今後、ＪＲ美浜駅や若狭美浜 HAMABERRY、なびあすとの相乗効果を引き出すことで、誰もが楽しく交流できる、まちづくりの核「にぎわいゾーン」の機能を充実してまいります。

昨年、町内の中学生や高校生を対象に、町の将来を自らのこととして考え、地域愛を育む取り組みとして「地域あいあいほっとミーティング」を開催しました。美浜の将来を担う子どもたちは町の大切な宝です。これからも、こうした取り組みに加えて、美浜ほっと子育て応援プロジェクト等のライフステージに合わせた、きめ細やかな子育て施策を進めてまいります。

２つ目は「夢と希望・活気あふれる産業を育むまちづくり」です。

コロナ禍や諸物価の高騰が続き、町民生活はもとより、さまざまな産業に影響が広がっています。これまで、資金助成や燃油支援等の対策を講じてきましたが、今後も実情に応じた支援をしっかりと講じてまいります。

また、昨年10月に「わかさ美浜町森づくりプラン」を策定しました。これは、町の貴重な資源として、１００年先を見据えた森づくりの方向性を定めたもので、町民の皆さまとともに、しっかりと持続可能な森林づくりに取り組んでまいります。

３つ目は「誰もが訪れたくなる・住みたくなる・応援したくなるまちづくり」です。

１年余りに迫った北陸新幹線敦賀開業の効果を最大限に受け止められるよう、さまざまな事業を進めてまいりました。魅力アップした三方五湖レインボーライン天空テラス等の山頂・山麓公園には、多くの観光客が訪れています。また、４月には、レイクセンター・電池推進遊覧船が開業します。

こうした天空・湖周・湖面から魅力を堪能できる三方五湖をはじめ、新庄山里や水晶浜、歴史文化等、町の魅力を強力に発信してまいります。そして、おもてなし環境を整えるための美しい浜プロジェクトや観光道路の美化活動等を推進してまいります。

皆さま方の声を賜りながら、まちづくりの源泉「美し美浜の地域愛」を醸成し、子や孫の時代も見据えた活力ある持続的なまちづくりに邁（まい）進してまいります。

結びに、本年も町行政に対してのご理解・ご協力をお願いするとともに、町民の皆さまのご健勝、ご多幸を心よりお祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

地域の魅力を生かし、「にぎわい」のあるまちづくりを目指して

美浜町議会議長
山口 和治

議会

新年明けましておめでとうございます。町民の皆さまにおかれましては、ご家族おそろいで、新しい年をお健やかにお迎えになられましたことを心からお慶び申し上げます。

旧年中は、議会活動に深いご理解と温かいご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

美浜町議会は、昨年３月の任期満了に伴い、議員４名を新たに迎え、議会構成を改めました。新体制のもと、議会や議員としての活動を充実させ、資質の向上を図ることはもとより、町民の皆さまに寄り添った身近に感じる存在である町議会を目指しています。

新型コロナウイルス感染症は、未だに終息が見通せない中ではありますが、旧年中は感染対策を行いながら、五木ひろしふるさとマラソンや夏フェスタ美浜、町民レガッタ等を３年ぶりに開催することができ、町に活気が戻りつつある１年となりました。

議会では、広報活動として「美浜町議会だより」を発行し、議会での審議の内容をはじめ、町の動きや議会活動等をお知らせしています。議会の透明性を高めるためには、知恵を絞り、汗を流す必要があると考えます。デジタル化への意識の高まり等、社会の変化にしっかりと対応しながら、更なる情報発信について検討し「開かれた議会」の推進に努めていきます。

昨年10月には、第13回全国原子力発電所立地議会サミットが開催され「２０５０年カーボンニュートラルと原子力～立地地域が目指すこれからの方向性～」をメインテーマに各地域の立場や意見の異なった議員同士が集い、積極的な意見交換会を行いました。更に、国に対しては立地自治体の苦労を理解し、そこに住む住民と真摯に向き合い、エネルギー資源の乏しいわが国におけるエネルギー安全保障の観点から、しっかりとしたビジョンを示し、前面に立って積極的に国民への働きかけを行っていただくことを要望しました。

そして、昨年11月には、国の総合防災訓練として、県・関係市町・原子力事業者等が一体となった原子力総合防災訓練が実施され、町原子力災害対策本部等の運営訓練や広域避難訓練が行われました。議会としても、発電所に関わるさまざまな動向に目を向けながら、継続的な訓練を今後も実施することで、町民の皆さんが安心して暮らせるよう、原子力防災体制の充実・強化を強く求めていく所存です。

これからの美浜町は、人口減少・少子高齢化等の大きな課題が山積みです。この厳しい社会情勢を乗り切るためには、町の魅力を最大限に生かした、自主性・自立性のある政策が一層重要となります。また、コロナ禍の転換期を見据え、経済社会活動の再興に向けた取り組みを推進し、ウィズコロナ時代におけるまちづくりをしっかりと進めていくことが必要です。

皆さまと一緒に、さまざまな町政の課題解決に向け、全力を尽くしていきます。本年も町議会に対し、変わらぬご支援・ご指導をよろしくお願い申し上げます。

新しい年が皆さまにとって、実り多き年となりますことを心よりご祈念致しまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

わたしの夢、語ります

大嶋　彩音（あやね）　さん　美浜東小学校6年(菅浜)

人を笑顔に

私は本が大好きで、月に20冊くらい読みます。本は、自分では体験できないようなことを体験させてくれます。

そんな私の夢は、図書館司書になることです。本に関する仕事をして、誰にでも優しく、人を笑顔にできる人になりたいと思っています。

夏休みには「ジュニア司書」を体験しました。おすすめの本に順位をつけて紹介する体験がとても楽しく感じました。

最近は本が電子化され、図書館で本を借りる人が少なくなってきているように思います。将来、図書館司書になり、たくさんの人に図書館に来てもらえるような楽しいイベントを考えて、図書館に来た人たちを笑顔にしたいと思います。

CONTEMTS　目次　　広報みはま2023年1月号

2　新年のご挨拶

4　私の夢、語ります／表紙の写真／目次

5　若狭美浜HAMABERRY2022-2023シーズンオープン

6　まちウォッチング
太田そば乾麺試食＆販売会／津田寛治さんが美浜中で講演　他

8　住民税申告と所得税の確定申告は2月16日から3月15日まで

9　美浜町のニュース
民生委員等への感謝状贈呈式／人権週間街頭啓発キャンペーン出発式

10　情報BOX
軽自動車の新制度について／冬季の水道管凍結にご注意を　他

14　美浜発電所の状況について

16　美浜の環境シリーズ155

17　ふるさと昔よもやま話129／文芸欄

18　すこやか放送局

20　ハートフル広場
はじめてバースデー／町人さん／慶弔／人口の動き／広報クイズ

22　くらしのカレンダー

- 表紙の写真 -

レインボーライン山頂公園から撮影した日の出です。雨が続き、なかなか決まらなかった撮影日は、前日までの天気が嘘のような晴天となりました。

放射冷却により気温は氷点下。車の窓や地面は凍り付くほどの寒さの中、顔を出した太陽は、日の出を待ち望んでいた私たちに夜明けとぬくもりを届けてくれました。

雨が降った後に現れるという雲海も写りこみ、天候に恵まれた1枚となりました。

2022-2023 シーズン

12 月 15 日（いちご）オープン！

料金

最新の情報はインスタグラムをチェック!

45 分食べ放題

大人（中学生以上）	2,800 円
小人（小学生）	1,500 円
幼児（満 3 歳以上）	700 円
シニア（満 65 歳以上）	1,300 円

※令和 5 年 4 月 11 日以降、料金及び食べ放題の時間が変わります。詳細はホームページをご確認ください。

予約可能時間

①午前 9 時 30 分～ / ②午前 10 時 30 分～
③午後 1 時 45 分～ / ④午後　2 時 45 分～
⑤午後 3 時 30 分～（不定期で受付）

☎：0770 - 47 - 6099

予約はこちら!

その他

◎イチゴ狩りは、完全予約制です。
◎イチゴ狩りができる品種は、紅ほっぺ・章姫・よつぼし等（※）です。
◎イチゴ狩りの際は、年齢確認のため、運転免許証等をご持参ください。

※生育状況により、イチゴ狩りができる品種に限りがあります。

イチゴ販売

HAMABERRY では、イチゴのパック販売を行っています。かおり野・おいＣベリー・天使のいちご等、イチゴ狩りでは味わえない品種を多数取り揃えています。

※生育状況により、販売する品種が異なります。

乗ろうよ!小浜線

HAMABERRY で Sweet Berry 事業

JR 小浜線に乗ってお得にイチゴ狩り！

HAMABERRY のイチゴ狩りを予約された方で、JR 小浜線を利用して美浜駅を訪れた方には、乗車券と引き換えに割引クーポン券を配布します。ご利用の際は、JR 美浜駅の改札窓口で「イチゴ狩りを予約しています」とお伝えください。

【料金】

大人	2,800 円▶	1,700 円
小人	1,500 円▶	900 円
幼児	700 円▶	400 円
シニア	1,300 円▶	800 円

【配布期間】
令和 5 年 1 月 5 日～ 2 月 28 日
※予算額に達した時点で終了となります。

【その他】
・他のクーポンとは併用できません。
・クーポン券は発行当日に限り有効です。
・クーポン券の利用は配布期間中 1 人 1 回に限ります。
・定期乗車券は対象外です。

お問い合わせ先
町まちづくり推進課
（担当・後藤）
☎32 - 6701

お問い合わせ先　㈱みはまアグリチーム　☎47 - 6099
町産業振興課　（担当・竹内）　☎32 - 6706

まちウォッチング Watching

↓日本舞踊を取り入れたダンスを披露する義足のプロダンサー大前さん

ダンスの表現とエレクトーンの音色が彩る

人権のつどい2022

12 月 10 日に、人権のつどい 2022 がなびあすで開催され、大前光市さんによる Dance & Talk と 826aska さんによるミニコンサートが行われました。

大前さんは、ダンスを披露し、左足を失ったからこそできる表現を目指して練習に明け暮れたことを話されていました。

その後行われた 826aska さんのミニコンサートでは、心に響くエレクトーンの音色で観客を魅了していました。

↑さまざまな音色を奏でるエレクトーンプレイヤー 826aska さん

↓勢いよくスタートする小学生たち

小・中学生が襷をつなぐ

MIHAMA KIDS EKIDEN

11 月 12 日に、第 3 回 MIHAMA KIDS EKIDEN が総合運動公園で開催されました。

同大会は、子どもたちが交流し、体力づくりの成果を発揮する場を設けようと、美浜町陸上競技協会が開催したものです。

参加した小・中学生ら約 60 人は、秋晴れの下、競い合いながら、懸命に襷（たすき）をつないでいました。

↓太田そばに舌鼓を打つ来場者

打ちたてのそばが乾麺に

太田そば乾麺試食＆販売会

11 月 13 日に、太田そば乾麺試食＆販売会が太田生活改善センターで行われました。

この催しは、太田そばをより多くの人に食べてもらおうと乾麺を開発し、売り出した太田 enjoy 農楽舎が開催したものです。

来場者は、太田そばの試食に舌鼓を打った後、自宅等で味わうため乾麺を買い求めていました。

↓美浜消防署員の説明を受ける園児たち

小さな頃から火の用心

みずうみ保育園防火教室

11 月 14 日に、幼年消防クラブ防火教室がみずうみ保育園で開催されました。

同教室は、園児たちに正しい消防の知識を身に着けてもらおうと、美浜消防署が実施しているものです。

園児たちは、避難や消防車の乗車、防火服の着装等を体験した後、防火紙芝居やカードゲーム等を通して、楽しみながら知識を深めていました。

↓「大人は楽しい」と題し、生徒らに講演する津田さん

好きなことへの情熱を常に持って行動を

津田寛治さんが美浜中で講演

11 月 17 日に、俳優の津田寛治さんによる講演会が美浜中学校で開催されました。

この催しは、コロナ禍で行事の中止が相次ぐ中、生徒たちの思い出に残る授業を届けようと、美浜中 PTA 研修部等が企画したものです。

津田さんは「好きなことに情熱を注げば仕事になる時代。情熱があれば大丈夫。」と生徒たちに語っていました。

↓森本教育長（左）に目録を手渡す荒木健一常務理事（右）

福井銀行教育福祉財団から町へ寄贈

教育機材贈呈式

11 月 24 日に、福井銀行教育福祉財団による教育機材の贈呈式が町役場で行われました。

これは、同財団の設立以来、毎年県内の小・中・高校で行っているもので、今回は美浜東小学校と美浜中央小学校に総合百科事典やテレビ、パソコン等を寄贈しました。

目録を受け取った森本教育長は「児童たちにはこの機材を大切に使ってほしい」と話していました。

↓新鮮な魚を買い求める来場者

美浜の旬が一堂に集まる

ハートフル朝市感謝セール

11 月 27 日に、美浜ハートフル朝市の感謝セールが久々子の水神公園広場で開催されました。

同朝市では、4 月から 11 月の毎週日曜日に地元農家や魚卸売業者らが新鮮な食材等を販売しています。

感謝セールには、町内外から約 100 人が訪れ、新鮮な野菜や魚介類等を買い求めたほか、来場者への花苗プレゼントや抽選会も行われました。

住民税申告と所得税の確定申告は2月16日から3月15日まで

◎住民税申告

住民税の申告会場は、例年大変混雑します。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策として、多くの方が集まる状況を避けるため、電子や郵送による申告等をご検討ください。

皆さまのご理解、ご協力をお願いします。

●会場　役場 町民プラザ

●時間　午前9時から11時まで
　　午後1時から4時まで

※申告の受付は事前予約制で実施します。詳細は、広報みはま2月号や行政チャンネル、町ホームページ等でお知らせします。

※受付体制は、新型コロナウイルス感染症の感染状況により、急きょ変更する場合があります。

■延長受付を行います

申告受付の時間内にお越しいただくことが困難な場合は、延長受付をご活用ください。

●日程　2月17日(金)
　　3月9日(木)
　　3月13日(月)

●時間　午後5時30分から7時

※受付は午後6時30分までです。

※住民税申告の受付に限ります。（確定申告の受付はできません）

確定申告書の作成・送信は国税庁ホームページから!!

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、ぜひ、ご活用ください。

メリット

①24時間いつでも利用可能です。

②税務署に行く必要がありません。

③自動計算されるので、計算間違いがありません。

④データを保存すれば、いつでも作業を再開できます。

⑤保存したデータは翌年以降も利用できます。

ステップ① 国税庁ホームページへアクセス

ステップ② 申告書を作成

ステップ③ e-Taxで送信して提出

印刷して郵送等で税務署へ提出することもできます。
ぜひ、ご活用ください。

確定申告　検索

◎所得税の確定申告

●会場　敦賀税務署 4階
　　（敦賀市鉄輪町1-7-3）

●時間　午前9時から午後4時まで

※会場の混雑状況により、午後4時前であっても受付を終了する場合があります。

■マイナンバーの記載が必要です

令和4年分の確定申告書には、マイナンバーの記載と本人確認書類の提示または写しの添付が必要です。

（本人確認書類の例）
・マイナンバーカード
・通知カードと運転免許証等

※申告書等へのマイナンバーの記載は、申告者本人のほか、控除対配偶者、扶養親族等も必要です。

※e-Taxでの提出には、本人確認書類の提示または写しの添付は不要です。

国税に関するマイナンバーの詳しい情報は、国税庁ホームページのトップページ「社会保障・税番号制度〈マイナンバー〉」をご確認ください。

↑国税庁ホームページ

パソコン・スマホから確定申告

国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」では、画面の案内に従って金額等を入力すると税額等が自動計算され、所得税及び復興特別所得税、消費税、贈与税の申告書や青色申告決算書等が作成できます。

申告書等を作成した後は、同コーナーからそのまま「e-Tax」を利用して税務署に送信できるほか、自宅のプリンターで印刷して郵送等で税務署へ提出することもできます。

【お問い合わせ先】
敦賀税務署　☎22-1010
町税務課（担当・大同）
☎32-6702

感染症対策

来場の際は、マスクの着用をお願いします。また、体調のすぐれない方は来場をご遠慮ください。

民生委員・児童委員及び主任児童委員の一斉改選に伴う感謝状贈呈式・委嘱状伝達式を実施

■お問い合わせ先
町健康福祉課（担当・本間）
☎32-6704

12月1日に、民生委員・児童委員及び主任児童委員の一斉改選に伴う感謝状贈呈式・委嘱状伝達式が町役場で行われました。

民生委員・児童委員は、地域福祉の向上や児童の健やかな成長等を目的に、厚生労働大臣より委嘱されるもので、地域での相談・支援活動や見守り活動を行う等、行政や社会福祉協議会と連携して、社会福祉の増進や健全な地域社会づくりに努めています。

感謝状贈呈式では、6年以上委員を務められた3人に厚生労働大臣感謝状及び町長感謝状が、3年以上委員を務められた27人に県知事感謝状及び町長感謝状が授与されました。

続いて行われた委嘱状伝達式では、再任の17人を含めた48人に委嘱状が交付されました。

委嘱状の交付にあたって、戸嶋町長は「町の人口は減少しているが、世帯数は横ばいであり、高齢者世帯が3割を超えている。更にはコロナ禍の長期化により、人と人とのつながりが希薄になってきている。皆さんには、さまざまなお願いをすることになると思うが、まちづくりを子や孫の世代までしっかりと行っていきたい」とあいさつしました。

また、町社会福祉協議会の乙見会長は「民生委員は、住民の立場に立って相談に乗り、援助を行うことが職務となっている。最も大切なことは、地域の方々と協力をしていただくことだと思う。地域福祉のONE TEAMの要として頑張ってほしい」と述べられました。

（関連第21頁）

↑一人ひとりに感謝状を授与する戸嶋町長

第74回人権週間 街頭啓発キャンペーン出発式を実施

■お問い合わせ先
町住民環境課（担当・川尻）
☎32-6703

12月6日に、第74回人権週間街頭啓発キャンペーンの出発式が町役場で行われました。

国では、12月4日から10日までの1週間を「人権週間」と定めており、今回のキャンペーンも人権週間に合わせて実施されました。

出発式で戸嶋町長は「未だに不当な差別やネットの誹謗中傷等が連日報道されている。誰かのことではなく、自分のことであると受け止め、人権問題の解消に取り組んでいかなければならないと思っている。寒い時期ではあるが、町内の事業所等を巡回していただき、意識の醸成に尽力いただきたい」と街頭啓発に向かわれる皆さんにあいさつしました。

また、キャンペーン隊の出発にあたり、町人権尊重啓発協議会の河合会長は「人権協や人権擁護員、法務局の職員とともに町内の事業所を巡回し、人権週間の意義等を広く訴えていきたい」と出発にあたっての意気込みを述べられました。

出発式終了後、キャンペーン隊は3班に分かれて街頭啓発に向かい、町内企業や保育園、学校等、町内全域を巡って人権週間の啓発や啓発物品の配布等を行いました。

↑出発式であいさつをする河合会長

↑町内の事業所を訪れ啓発物品を配布するキャンペーン隊

情報BOX
Mihama Information

美浜町役場
〒919-1192　美浜町郷市25-25
☎　0770-32-1111(代表)
FAX　0770-32-1115(代表)
HP　https://www.town.fukui-mihama.lg.jp/

お知らせ

冬季の水道管凍結にご注意ください

冬季は、気温の低下により水道管が凍結し、水が出なくなったり、水道管が破裂して漏水したりする恐れがあります。

●凍結を防ぐには
・水道管に保温材を巻く
・就寝前に蛇口を若干開けておく
●万が一、凍結してしまったら
・水道管にタオル等を被せ、ぬるま湯やドライヤーの温風で解凍する
●水道管が破裂してしまったら
・メーターボックス内の止水栓を止めて町指定給水装置工事事業者に修理を依頼する

問　町上下水道課（担当・橋本）☎32-1341

積雪時の水道検針にご協力ください

冬季は、積雪によって水道検針が困難になることがありますので、次の点にご協力をお願いします。
・水道メーター付近を除雪する
・水道メーターの上には物を置かない

問　町上下水道課（担当・渡辺）☎32-1341

軽自動車の新制度について

●軽OSS
令和5年1月から軽OSS（軽自動車ワンストップサービス）が開始されます。新車購入時の軽自動車保有関係手続きが、パソコン（※）からオンライン上でいつでも可能になります。
※スマートフォンやタブレットからの申請はできません。

●軽JNKS
令和5年1月から軽JNKS（軽自動車税納付確認システム）が開始されます。
普通車と同様、車検の際に検査窓口での納税証明書の提示（※）が原則不要になりますが、中古車購入の直後や対象車両に過去の未納がある場合等は、紙の納税証明書が必要となる場合があります。お困りの場合は、町税務課までお問い合わせください。
※軽自動車税（種別割）の納付方法によっては、納付情報が登録されるまでに相応の日数を要する場合があります。車検をお急ぎの場合は、早めの納付をお願いします。

●対象車両
軽JNKSと軽OSSの対象車両は軽四輪や軽三輪の軽自動車です。二輪や原付、小型特殊については対象外になりますのでご注意ください。詳しくは、地方税共同機構のホームページをご覧ください。

↑地方税共同機構ホームページ

問　町税務課（担当・田邊）☎32-6702

消火栓・防火水槽の除雪にご協力をお願いします

消火栓や防火水槽は、火災が発生した時に使用する大切な施設です。
消防署でも除雪を行いますが、作業が間に合わず、火災発生時に消火活動が遅れる場合があります。
消火活動を円滑に実施するため、お近くの消火栓や防火水槽の除雪にご協力をお願いします。

問　美浜消防署　☎32-1190

ケーブルテレビの古い引込設備（保安器・引込線）の撤去を行います

町では、ケーブルテレビ施設の更新に伴い、使わなくなった古い引込設備（家の軒下等に設置されている保安器・引込線）の撤去を行います。
撤去は、家の敷地に入り作業を行いますが、原則、家の中には入りません。なお、立ち会いを希望される場合は、事前の日程調整の際にお申し付けいただくか、美方ケーブルネットワーク㈱までお問い合わせください。

●対象　北・南・耳地区の方
※東地区は、令和3年度に撤去済み

●期間
令和5年3月31日までに順次実施

●作業内容
①電柱と建物をつなぐ引込線
②建物に設置されている保安器

↑保安器

●その他
家の中に設置されている音声告知受信端末機は、令和5年度に撤去する予定です。
※東地区は、令和3年度に撤去済み

問　町エネルギー政策課（担当・山野）☎32-6716
美方ケーブルネットワーク㈱　☎32-3400

20歳になったら国民年金

国民年金は、年をとったときやいざというときの生活を現役世代みんなで支え合おうという考えで作られた仕組みです。
20歳以上60歳未満の学生・農林漁業者・自営業者・無職の方等(国民年金第1号被保険者)は、国民年金に加入することが義務付けられています。

国民年金のポイント

● 将来の大きな支えになります
国が責任をもって運営するため安定しており、年金の給付は生涯にわたって保障されます。

● 年金は老後のためだけのものではありません
国民年金には、65歳から受け取りできる老齢年金のほか、若い方でも万が一のときに受け取り可能な「障害年金」や「遺族年金」があります。

「学生納付特例制度」と「納付猶予制度」

● 学生納付特例制度とは
学生は一般的に所得が少ないため、本人の所得が一定額以下の場合、国民年金保険料の納付が猶予される制度です。
対象となる学生は、学校教育法に規定する大学(大学院)、短期大学、高等学校、高等専門学校、専修学校及び各種学校(修業年限1年以上の課程)、一部の海外大学の日本分校に在学する方です。

● 納付猶予制度とは
学生でない50歳未満の方で、本人及び配偶者の所得が一定額以下の場合に、国民年金保険料の納付が猶予される制度です。

※お問い合わせ先　日本年金機構敦賀年金事務所　☎23-9904
町住民環境課（担当・田辺有羽）　☎32-6703

コミュニティ助成事業で整備しました

◆自主防災組織育成(早瀬区自主防災会)

早瀬区自主防災会では、令和4年度コミュニティ助成(自主防災組織育成)事業により、防災用資機材を整備しました。

↑防災用資機材((左から)インバーター発電機、倉庫)

↑防災用資機材((左から)ハロゲンランプ、バルーン投光器、工具)

◆一般コミュニティ助成(郷市区)

郷市区では、令和4年度コミュニティ助成(一般コミュニティ助成)事業により、祭礼用物品を整備しました。

↑祭礼用物品((左から)羽織、袴)

↑祭礼用物品((左から)長じゅばん、プロジェクター、スクリーン)

※この事業は、財団法人自治総合センターが宝くじの収益の一部を財源として、宝くじの普及広報事業を目的として各種のコミュニティ活動を対象に助成するものです。

※お問い合わせ先　自主防災組織育成に関すること　町エネルギー政策課(担当・山野)　☎32-6716
一般コミュニティ助成に関すること　町歴史文化館(担当・八木)　☎32-0027

マイナンバーカードを使ってコンビニでお得に証明書が取得できます

令和5年2月1日～

令和５年２月１日より、全国のコンビニエンスストア等に設置されているマルチコピー機から住民票等の公的な証明書を取得できるようになります。

また、令和７年３月31日までの間、コンビニ等で下記証明書を取得する場合、役場窓口よりも交付手数料が安くなります。

コンビニ等で証明書を取得するには、マイナンバーカードが必要です。マイナンバーカードをお持ちでない方は、是非この機会に申請をお願いします。

マイナポイントの手続きは２月末が期限です。お忘れなく！

■取得できる証明書一覧

証明書の種類	窓口での手数料	コンビニ等での手数料（R7.3.31まで）	コンビニ等で発行できない証明書
住民票の写し	300円	150円	・住民票コード及び個人番号記載のもの
印鑑登録証明書	300円	150円	
戸籍謄本・抄本	450円	300円	・現在戸籍以外（除籍・改製原戸籍謄抄本）
戸籍の附票の写し	300円	150円	
所得課税証明書	300円	150円	・現年度分以外の証明書 ・未申告の方のもの ・当年１月１日以降に転入または転出をした方のもの

■利用可能時間

午前６時30分～午後11時（※）

※役場が閉庁している土・日・祝日も利用可能です。ただし、メンテナンス等により停止する場合があります。

■証明書交付の手順

店舗に設置されているマルチコピー機の画面に表示されている行政サービスを選択すると利用開始となります。店舗によって画面表示が異なりますので、ご注意ください。

※お問い合わせ先　町住民環境課（担当・山本）　☎32－6703

政治家の寄附は禁止、有権者が求めることも禁止されています

政治家が選挙区内の人に、お金や物を贈ることは公職選挙法で禁止されています。寄附禁止のルールを守り、明るい選挙を実現しましょう。次のものも、政治家の寄附禁止の対象となります。

三ない運動

贈らない！　求めない！　受け取らない！

■お祭りへの寄附・差し入れ
■落成式・開店祝等の花輪
■お歳暮・お年賀
■秘書等が代理で出席する場合の結婚祝・香典
■葬儀の花輪・供花
■入学祝・卒業祝
■地域の運動会・スポーツ大会への飲食物等の差し入れ
■町内会の集会や旅行等の催物への寸志・飲食物の差し入れ
■病気見舞い

※詳しくは総務省のホームページをご覧ください。

※お問い合わせ先　町総務課・町選挙管理委員会事務局(担当・山口) ☎32－6700

不妊治療費を助成しています

子どもを望まれる方が安心して治療を受けられるよう、県では、特定不妊治療の自己負担額が基本的に６万円を超えないよう助成しています。

●対象となる治療
①保険適用となる特定不妊治療（先進医療を組み合わせる場合を含む）
②「国で審議中の技術」と組み合わせて実施する特定不妊治療
③保険適用の回数が終了した後の特定不妊治療

●申請期限
治療が終了した日が属する年度内

●交通費助成
町では、特定不妊治療を受けている夫婦の経済的負担を軽減するため、特定不妊治療に要する交通費の一部を助成しています。
詳細は、町ホームページをご覧ください。

問　不妊治療費助成に関すること
県二州健康福祉センター
☎22－3747
交通費助成に関すること
町子ども・子育てサポートセンター（担当・山口）
☎32－0192

美浜西小学校前に住宅分譲地を整備します

町では、人口減少対策として、若者や子育て世代に魅力のある住宅分譲地を整備します。

分譲価格等の詳細は、今後広報みはまや町ホームページ等でお知らせします。

■区画数
６区画程度

■分譲開始
令和５年７月（予定）

■場所

※お問い合わせ先　工事に関すること　町土木建築課(担当・市原/畠中) ☎32－6707
分譲に関すること　町まちづくり推進課 移住定住・集落元気推進室（担当・浅妻/市川）☎32－6701

イベント・行事

令和5年美浜消防団出初式を開催します

●日時　1月8日（日）
午前10時～11時30分

●内容・場所
①一斉放水　午前10時～10時10分
（耳川橋南側耳川左岸）
②分列行進　午前10時30分～10時40分
（はあとぴあ東側町道）
③観閲式　午前10時50分～11時30分
（美浜消防署西側消防訓練場）

※悪天候の場合、はあとぴあで実施

●その他
荒天または災害等の発生や新型コロナウイルスの感染拡大により、中止する場合があります。

問　美浜消防署　☎32－1190

教室・講座・説明会等

園芸LABOの丘の催しをお知らせします

◆七草がゆと
もちっと白玉団子汁づくり教室
春の七草のお粥と、肉だねを白玉粉で包んだ白玉団子入りのお汁を作ります。

●日時
▼1月7日（土）／9日（月・祝）
両日ともに午前10時～正午

●費用　1，200円

●定員　各日6家族・グループ

※グループの場合は、2～3名でお申込みください。

●申込　要予約
他にもさまざまな体験メニューを用意しています。詳しくは、ホームページをご覧ください。
なお、予約が必要となる体験メニューは、開催日の1週間前までに、FAX（47－6163）またはメール（engei-ken@pref.fukui.lg.jp）で申し込みください。

問　福井県園芸体験施設（園芸LABOの丘）
☎47－6162

二州健康福祉センターからのお知らせ

◆心の健康相談
●日時　毎月第2・第4月曜日
※1月は16日と23日になります。
●会場　二州健康福祉センター
●方法　対面による個別相談
●内容　精神科医や保健師がさまざまな相談に応じます。
●費用　無料
※事前に電話で予約が必要です。

問　県二州健康福祉センター地域保健課 ☎22－3747

もの忘れ相談会を開催します

●日時　1月17日（火）
午後7時～8時

●会場　なびあす

●対象
町内在住で、物忘れや認知症について不安のある人またはその家族

●費用　無料

●定員　2名（要事前申し込み）

●申込　1月10日（火）までにお申し込みください。

問　町健康福祉課（担当・古市）
☎32－6704

子ども・子育てサポートセンターの催しをお知らせします

○育児講座
◆赤ちゃんリトミック
●日時　1月17日（火）
午前10時15分～11時15分

●会場　はあとぴあ

●対象　町内在住の親子

●定員　10組

●内容
抱っこで音楽に合わせて体を動かし、親子で楽しみましょう。

●申込　12月23日（金）～1月12日（木）

問　町子ども・子育てサポートセンター（担当・加藤）
☎32－0192

美浜発電所の状況について

美浜1号機	廃止措置中(平成29年4月19日～)
美浜2号機	廃止措置中(平成29年4月19日～)
美浜3号機	運転中(令和4年9月26日～)

関西経済連合会と福井県原子力発電所所在市町協議会との意見交換会を開催

11月22日に、関西経済連合会と福井県原子力所在市町協議会（会長・戸嶋町長）との意見交換会が町内で開催され、会長の戸嶋町長と、会員の山口町議会議長が出席しました。

この意見交換会は、立地自治体である敦賀市、美浜町、高浜町、おおい町と電力消費地域である関西の経済会の代表者が、エネルギー問題や原子力政策について意見交換を行い、相互の理解を深めるために開催されました。コロナ禍の影響もあり、対面での開催は4年ぶりとなりました。

当日は、関西経済連合会地球環境・エネルギー委員会の金花担当副会長（川崎重工会長）のほか、委員6名が来町し、再生可能エネルギーで航行する電池推進遊覧船を視察しました。

↑電池推進遊覧船の視察

その後、懇談会会場に移動し、意見交換を行いました。

戸嶋町長は冒頭のあいさつで「エネルギー価格の高騰や、電力の需給逼迫状況の常態化等、エネルギー危機に直面している中、原子力発電に対する国民の意識と理解は高まってきていると感じている。最近は政府や民間レベルでも一歩進んだ動きが出てきていることは喜ばしいと感じており、引き続き関西経済連合会の皆さまと協力してしっかり取り組んでいきたい」と述べました。

これに対し、金花担当副会長も「科学的に安全性が確認された原子力発電所の有効活用や新増設・リプレース方針の明確化、次世代原子炉の開発・普及等について、あらゆる機会を捉え、政府に要望していきたい」とあいさつされました。

↑意見交換会の冒頭であいさつをする戸嶋町長

その後、福井県原子力所在市町協議会会員と関西経済連合会の地球環境・エネルギー委員会の委員で「エネルギー危機への対応やカーボンニュートラル実現のための原子力発電所の必要性」や「２０２５年大阪万博における地域振興」等、原子力政策やエネルギー政策、地域振興等について、活発な意見が交わされました。

意見交換会終了後、関西経済連合会の委員の方々は、美浜町エネルギー環境教育体験館きいぱすを見学し、当町のエネルギー環境教育について説明を受け、その後、運転中の美浜発電所を視察して安全対策等の取り組み状況を確認しました。

↑関西経済連合会の委員と意見交換を行う協議会会員

広域避難先の大野市職員が美浜発電所等を見学

町では、万が一の原子力災害発生に備えて広域避難計画を策定し、その避難先として「大野市」と「おおい町」を指定しています。おおい町については、11月4日から6日にかけて行われた原子力総合防災訓練で広域避難計画の避難手順等の確認を行いました。

11月25日、もう1つの避難先である大野市の職員を対象に、発電所の安全対策や事故時の広域避難計画等への理解を深めることを目的として美浜発電所等の見学会を実施しました。

当日は、大野市の防災防犯課や税務課のほか、同市で避難所運営に携わっていただく関係課から8名が参加し、大野市から移動中のバス車内で町職員から原子力防災や広域避難計画の概要説明を受けるとともに、実際の避難ルートを確認しました。

↑きいぱすで説明を受ける参加者

町に到着後、きいぱすで町のエネルギー環境教育の取り組みを学び、美浜発電所で発電所の概要や安全対策工事、1・2号機の廃止措置の状況等について説明を受け、原子力発電の必要性や安全対策について認識を深めました。

↑発電所構内で説明を受ける参加者

大野市の職員の方からは「原子力発電所や広域避難計画等の説明を受け勉強になった」「広域避難計画に沿って、避難の受け入れを行う際の対策について、今まで考えたことはなかったが、今回の見学会を通じてイメージしておきたい」等の感想がありました。

町では、今後も、万が一の原子力災害時に広域避難が必要となった際に、住民避難が円滑に実施できるように住民避難先での広域避難計画に関する理解促進を図っていきます。

西村経済産業大臣が美浜発電所を視察

12月4日に、西村康稔経済産業大臣が美浜発電所を視察されました。現在、国ではGX実行会議を受けて、エネルギー政策や原子力政策の進め方について、議論を進めており、今回の視察は、美浜発電所の安全対策の取り組み状況の確認や立地自治体の首長との意見交換を通じて今後の政策立案に生かすことを目的に実施されました。

発電所の視察後、戸嶋町長は、立地自治体の首長である敦賀市長、高浜町長、おおい町長とともに、西村大臣との意見交換会に出席し、その中で、次の5項目について西村大臣に要望しました。

①万が一の原子力災害時の安全安心の確保につながる避難道路及び制圧道路の多重化・強靭化を強力に進めること。
②新たなメカニズムを組み込んだ次世代革新炉の開発・建設の推進に向けた新増設・リプレースの方向性を明確にし、具現化に向けた取り組みを加速させること。
③GX実行委員会の会議で示された「原子力政策に係る4項目の検討事項（※）」の実現に向けた取り組みを進めること。
④立地地域の持続的振興につながる「将来像」の実現に向けた取り組みを進めること。
⑤原子力政策の方向性が明確化された際は、遅滞なくエネルギー基本計画に反映し、機動的に政策を推進すること。

※8月24日の第2回GX実行会議において「エネルギー政策の遅滞」解消のために政治決断が求められる事項として挙げられた「再稼働への関係者の総力の結集」「安全第一での運転期間延長」「次世代革新炉の開発・建設の検討」「再処理・廃炉・最終処分のプロセス加速化」の4項目のこと。

↑西村大臣（中央右寄り）に要望する戸嶋町長（左）

要望に対し、西村大臣は「関係省庁を含めて、道路等防災対策の充実に努めていきたい。今後も安全性の確保を大前提にしながら運転期間や次世代革新炉の研究・開発について責任ある方向性を年末までに示したい」と回答されました。

美浜の環境 シリーズ155

environment

ウォームシェアふくい

ウォームシェアふくいは、県全体での節電・省エネを図るとともに、地域経済の活性化にもつなげる取り組みです。

冬の寒い日は、家庭での電気使用量の半分以上をエアコンが占めています。複数のエアコン使用をやめ、なるべく１部屋に集まる工夫をしたり、家庭の暖房を止めて外出したりするだけで、エネルギーの消費を減らせます。

公共施設等でゆったりとあたたかく過ごしたり、スポーツをしたり、飲食店に出かけたりして楽しむのもウォームシェアです。

地球温暖化防止に向けた取り組み

県では、地球温暖化対策への理解を深め、自発的な省エネの取り組みにつなげるため、温暖化ストップ県民運動「ゼロカーボンアクション」事業を実施しています。

ゼロカーボンとは、地球温暖化の原因である温室効果ガスの多くを占める二酸化炭素の排出量を実質ゼロにすることです。

県では、令和２年７月に、2050年までにゼロカーボンを目指すことを宣言しました。この目標の達成には、二酸化炭素の排出量削減と森林整備等による吸収源対策を総合的に進めていくことが重要です。

地域の暖かい場所で ウォームシェアふくい

環境ふくい推進協議会では、地球温暖化防止に向けた取り組みとして、県と共催で「ウォームシェアふくい」を実施しています。

家庭の暖房を消して、地域の暖かい場所（ウォームシェアスポット）に出かけることで、楽しみながら節電しましょう。

【町内のウォームシェアスポット】

施設名称	施設所在地
美浜町生涯学習センターなびあす	郷市 29-3
美浜町立図書館	郷市 29-3
美浜町歴史文化館	河原市 8-8
若狭国吉城歴史資料館	佐柿 25-2
美浜町エネルギー環境教育体験館きいぱす	丹生 62-1
美浜原子力 PR センター	丹生 66-5-23
敦賀信用金庫　美浜支店	郷市 13-4-1

ウォームシェアふくい QR スタンプラリー 2022

地球温暖化対策となる行動への自発的な取り組みへつなげるための活動の一環として「ウォームシェアふくい QR スタンプラリー 2022」を実施しています。

県内各所にあるウォームシェアスポットに足を運んで、みんなで暖かく楽しい時間をシェアしませんか。

▶期　間：２月 28 日まで

▶参加方法

Step1 QRコードからホームページにアクセス

Step2 登録フォームから会員登録

Step3 登録したIDとパスワードでログイン ※ログインは初回のみでOK

Step4 QRスタンプGet!

ふるさと昔よもやま話 (129)

福井の城の現在（いま）
～若越城の会が遺したもの～

若狭国吉城歴史資料館では、令和５年１月９日まで秋季企画展「若越城の会30年の歩み③」を開催しています。

同会は昭和63年から令和元年まで活動し、30年間に２００以上の城（跡）を訪れました。令和４年度の企画展示では、同会の30年に渡る歴史を振り返るとともに、広報みはまでも７・９・11月号にわたり、その歴史の一部をご紹介してきました。

その中で同会が閉会まで持ち続けたモットーがあります。それは「城を訪ね、歴史の息吹に触れる」です。閉会から３年余りが過ぎた今、その精神はどう受け継がれているのでしょうか。

県内では令和３年５月に「ふくい城巡りプロジェクト」実行委員会が発足し、県内の城の魅力を広め、観光資源としての活用を進める連携体制が整えられました。県内14市町と観光協会や各城（跡）の保存会等15団体からなり、美浜町もこれに加盟しています。今年度、同プロジェクトと当館の国吉城歴史講座が合同で国吉城址の見学会を開催し、県内外から50名の方にご参加いただきました。中には、その後の講座にご参加いただく方も多く、見学会では参加者が相互に意見交換する場面が見られます。

また、近年では御城印（ごじょういん）等、城の記念品が充実し、その収集をきっかけに城巡りを始める方が増えています。県内でも同プロジェクトの呼びかけによって、令和４年春に国吉城を含めた14城の限定御城印を一斉に販売し、国吉城址にも多くの方がお越しになりました。

城の見方や楽しみ方が多様化した背景には、城を愛し、歴史に思いをはせる人々の熱意があります。近年、県内各地では有志による城（跡）を活用した町おこしが行われていますが、当町内でも、今年２月に「一般社団法人　佐柿国吉１００年プラン推進委員会」が発足し、国吉城址及び旧城下町佐柿のＰＲと合わせた持続可能な集落運営を目指して活動が始まりました。10月には、同委員会の設立を記念して国吉城まつりが開催され、会場となった当館は多くの方でにぎわいました。

「城を訪れ、自らの目や耳で歴史の息吹に触れる醍醐味を味わってほしい―」若越城の会は閉会のやむなきに至りましたが、このような思いはさまざまな形で人々に受け継がれ、福井の城を守り、伝えていく源となっています。当館もこれまで国吉城に限らず、城の魅力を多様な視点から発信してきましたが、今後もその一助となる活動を展開できれば幸いです。

（若狭国吉城歴史資料館）

↑ふくい城巡りプロジェクト・当館共催「国吉城址を巡ろう」の様子（令和４年５月28日）

文芸欄

短歌

かをり歌会美浜支部

仕事終へ微睡（まどろ）める夫ながむれば
背負ひし事の多きを思ふ
川﨑　和美（久々子）

納豆は日本にのみと思ひしに
モンゴルにてもあると聞きたり
岸本　和子（松　原）

雲流れ皆既月食赤銅の
家族と眺め月を語らふ
高木　勝美（新　庄）

月食と関係ありやあくる日の
陽はまんまるく海の彼方へ
田波　耕（竹　波）

朝夕に冷たさ感じる季節なり
夜明けは遅く陽の入り早く
成田　和夫（中　寺）

夕暮れに国吉城址の山昏（くら）し
幽（かす）かに掛かる上弦の月
松下　幸子（久々子）

「ご飯だよハイと座われる果報者」
糟糠の妻われへの名句
三宅　宏（大　藪）

抽（つた）きも良き師や友に恵まるる
集ひし今日も短歌（うた）にいそしむ
山本　善昭（竹　波）

すこやか放送局

健康・福祉・子育てに関する情報をお知らせします。

アルコールの飲みすぎに気を付けましょう

適度な飲酒であれば健康に良いとも言われるアルコールですが、過度な飲酒が続くことで、肝障害だけでなく膵炎や糖尿病、胃腸障害等、体の問題が起こりやすくなります。

年末年始等のお酒を飲む機会が増える今、休肝日をつくり節度ある飲酒を心がけましょう。

■飲酒習慣の見直しチェック

6 個以上チェックがあると生活習慣病を引き起こすリスクが高い状態といえます。できることから改善していきましょう。

- □ほぼ毎日お酒を飲む
- □アルコール度数の強いお酒を薄めず飲む
- □ 1 日の飲酒量が適量 (ビールなら中瓶 1 本) 以上になる
- □飲むピッチが速いといわれる
- □つまみを食べずにお酒を飲むことが多い
- □記憶を失うまで飲むことがある
- □夜 12 時を過ぎてもお酒を飲むことがある
- □昼間から飲むことがよくある
- □脂っこい、塩辛いつまみをよく食べる
- □よく二日酔いになる

■節度ある適度な飲酒を

節度ある適度な飲酒量は、1 日平均の純アルコール量で 20g/ 日までが目安です。女性や高齢者はこれよりもさらに少なくするようにしましょう。

一度ご自身の飲酒量の純アルコール量を計算してみましょう。

$$\text{純アルコール量} = \text{飲むアルコールの量}(\quad)\text{ml} \times \frac{\text{アルコール度数}(\%)}{100} \times 0.8$$

例：缶ビール 350ml(アルコール度数 5%) の場合　$350\text{ml} \times \frac{5\%}{100} \times 0.8 = 14\text{g}$

お酒の種類・量	ビール中瓶 1 本 / ロング缶 1 本 500ml	ワイン 2 杯 240ml	梅酒 1 合 180ml	日本酒 1 合 180ml	焼酎 1/2 合・90ml	ウイスキーダブル 1 杯 60ml
純アルコール量	19g	22g	18g	22g	19g	20g

◎レンジで簡単豚しゃぶ風

お酒によく合う野菜のヘルシーレシピ!

【1 食あたり】
エネルギー 262kcal
食塩相当量 0.7 g
(ポン酢有り 0.8 g)

【材料 (4 人分)】

もやし	1 袋 (200 g)
白菜	200 g
白ネギ	2 本 (160g)
マイタケ	1 パック (80 g)
だし汁	大さじ 8
豚バラ肉	200 g
粒マスタード	大さじ 4
ポン酢しょうゆ	好みで小さじ 4 ～

【作り方】

①白菜は、ざく切りに、白ネギは、斜め切りにする。
　マイタケは、食べやすい大きさにほぐす。
②豚肉は、粒マスタードを薄く塗っておく。
③耐熱容器に、白菜、もやし、ネギ、豚肉、マイタケの順で重ねてだし汁をふりかける。
④ラップでしっかり覆い、600W で 5 分間、加熱をする。そのまま 2 分くらい蒸らし、ポン酢をかけるか、つけて食べる。豚肉に野菜を巻いて食べると、さらに美味しさアップです。

POINT お酒のおつまみに揚げ物より野菜を選ぶことで摂取カロリーが少なくなります♪

※お問い合わせ先　町健康福祉課 (担当・中西)　☎32 - 6704

子育てを応援します ～民生児童委員・主任児童委員～

町には、地域で子育てを見守り応援している人がたくさんいます。今月号では、民生児童委員と主任児童委員の取り組みをご紹介します。

■ミニさくらんぼ(出張子育てひろば)

ミニさくらんぼの対象児のお宅を訪問し、開催案内のチラシ配布やミニさくらんぼへの参加をおすすめしています。

当日は参加されたお子さんが安全に遊べるように見守りをするとともに、保護者の方々と交流し、相談に応じています。

■ブックスタート

ブックスタートは、すべての赤ちゃんにメッセージを伝えながら絵本をプレゼントする事業です。赤ちゃんと保護者が絵本を介して心の触れ合うひとときを持つきっかけを届けます。

町では、地域の民生児童委員が事前に絵本の引換券をお届けし、6～8カ月児教室の時に民生児童委員や主任児童委員、図書館職員がお子さんに読み聞かせを行い、絵本をプレゼントしています。

■子サポの行事への協力

ちびっこ夏まつりやクリスマス会等の子ども・子育てサポートセンターの行事の際に、お子さんと保護者の方が楽しく参加できるようサポートしています。

↑クリスマス会で受付係をする主任児童委員

※お問い合わせ先
町子ども・子育てサポートセンター
(担当・山口)　☎32 - 0192

ひきこもり等の悩みを1人で抱え込んでいませんか？

厚生労働省は、ひきこもりの定義を「社会的参加(就学、就労、家庭外での交遊等)を回避し、原則的には6カ月以上にわたって概ね家庭にとどまり続けている状態」としています。

そのような状態になった背景は人それぞれ異なり、回復にはゆっくりと時間をかけることが大切です。

町では、ひきこもり等の悩みを相談するきっかけとなるよう相談会を開催しています。事前予約制ですが、当日受付も可能です。下記の二次元バーコードを読み取るとメールでの予約も可能です。

悩み事やちょっと話を聞いてほしいこと等がありましたら、ぜひこの場をご活用ください。

◎相談会 (無料)

■日時

1月24日(火)／25日(水)／26日(木)
①午後1時30分～2時30分
②午後2時30分～3時30分
※①または②のどちらかをお選びください。

■会場

町生涯学習センターなびあす　和室

■予約

予約はこちら

相談には、社会福祉士や保健師等が対応します。相談内容等の秘密は厳守しますので安心してご相談ください。

※お問い合わせ先　町健康福祉課(担当・松本/磯辺)　☎32-6704

慶弔

11/1～11/30受付分
（敬称略）

◎ご誕生

氏　名	性別	父・母	住　所
平　城　颯（そう）　真（ま）	男	慎太郎・有香	金　山
丸　安　維（い）　人（と）	男	陽平・明日香	大　藪

◎ご結婚

氏　名	住　所
村　山　智　俊　＆　(小　倉) 茉　海	佐　田
中　野　俊　夫　＆　(　泉　) 春　菜	佐　田

◎おくやみ

氏　名	住　所	年齢	届出人
濱　本　喜美子	松　原	102	濱　本　政　一
金　谷　まさゑ	日　向	97	金　谷　玲　子
杉　浦　鷹　夫	郷　市	79	杉　浦　勝　代
田　邉　やよひ	坂　尻	90	和多田　文　雄
山　口　治　和	南　市	69	山　口　和　哉
田　中　伍　一	松　原	89	田　中　俊　晴
中　村　まさゑ	金　山	92	中　村　典　明
竹　仲　シズヱ	小　倉	94	竹　仲　孝　則
港　　彌　繼	丹　生	89	港　　一
石　原　　治	金　山	85	石　原　治　和
知　場　幸　男	日　向	72	知　場　富　雄

※氏名に旧字体や俗字等が含まれている場合は、常用漢字で掲載しております。

町人（まちびと）さん

美浜町民生児童委員
協議会の会長に選任された

芝井 あさ子 さん（中寺）
（関連第9頁）

＊会長に選任された今の気持ちを教えてください。
地域の方の支えや協力があり、長きにわたり活動を続けてこられました。世の中は物価高やウクライナ侵攻等、さまざな問題がありますが、副会長や委員の皆さんと協力しながら、町の福祉サービスの充実に向けて頑張りたいと思います。

＊今後のどのような活動を行っていきたいですか。
コロナ禍においてもできることは何かを考え、人と人とのつながりを大切にした活動をしていきたいと思います。

人口の動き

人口総数	9,021人(－12)
男	4,427人(－　9)
女	4,594人(－　3)
世帯数	3,655世帯(－　8)
出生	5人
死亡	12人
転入	9人
転出	14人
応援人口	224人(＋1)
マイナンバーカード交付率	58.8%

令和4年12月1日現在※(　)は前月比

HAPPY BIRTH DAY

はじめてバースデー

1月に満1歳になる子どもたちを紹介します。

1.4

西　さくら ちゃん　佐田
ごはんがおいしいね！おともだち、いっぱいできるといいな♪

1.13

山本　栞（しおり） ちゃん　新庄
ご飯とにーにが大好き♡はやくたくさんのお友達と遊びたいな！

1.15

石丸　帆香（ほのか） ちゃん　山上
お兄ちゃんと遊ぶことが大好き♡いっぱい食べて大きくなるよ♪

1.28

髙木　乃愛（のあ） ちゃん　河原市
パパとママだいすきー♡ともだちいっぱいできるといいなっ☆

「はじめてバースデー」への掲載案内は、誕生月の前々月に送付しています。
ぜひ、ご応募ください。

広報クイズ

広報みはま1月号を読んで、①～⑤番の丸印をひらがな・カタカナでうめてください。小さい「っ」や「ゅ」、「が」等の濁音も一文字とします。「●」の文字を①番から順に並べると、ある言葉になります。どんな言葉でしょう。

①子育てを応援します
「～●○○○○○○○○○○○・○○○○○○○○○○○～」
②「○○○○○○○・○○●○○○○○」の除雪にご協力をお願いします
③20歳になったら「○○○○○○○○●」
④マイナンバーカードを使ってコンビニでお得に
「○○○○○○○○●○○○○○」できます
⑤子ども・子育てサポートセンターの催しをお知らせします
育児講座「○○○○○○●○○○○○」

●応募方法
はがきに答え、住所、氏名(広報を読んだ感想も大歓迎!)を書いて、「広報みはま広報クイズ」係(〒919-1192美浜町郷市25-25)まで送ってください。
メールで応募される方は、次のアドレスに送信してください。
【メールアドレス】
kouhou-mihama@town.fukui-mihama.lg.jp
【二次元バーコード】

締め切りは、1月10日(火)(消印有効)です。正解者の中から抽選で5人の方に記念品をお送りします。
●12月号の答え　　上野
●応募者総数は27人で全員正解でした。当選の発表は、記念品の発送をもってかえさせていただきます。

広報みはま No.624
発行：美浜町　編集：まちづくり推進課　〒919-1192 福井県三方郡美浜町郷市25-25
TEL.0770-32-6701 FAX.0770-32-1115 URL https://www.town.fukui-mihama.lg.jp/ machidukuri@town.fukui-mihama.lg.jp

■くらしのカレンダー■

令和5年 1月

1（日）	元日
2（月）	
3（火）	
4（水）	官公庁仕事始め
5（木）	古紙（耳地区：河原市・南市・栄区を除く）
6（金）	
7（土）	
8（日）	10:00～美浜消防団出初式(耳川左岸) 13:30～美浜町20歳のつどい(なびあす)
9（月）	成人の日
10（火）	13:00～心配ごと相談(はあとぴあ) 13:00～司法書士法律相談(はあとぴあ) 13:30～「こころの相談室」※障がい者(児)相談(はあとぴあ)
11（水）	古紙（北・南地区）
12（木）	9:30～保育園開放(みずうみ保育園) 10:00～6～8か月児教室(はあとぴあ) 古紙（河原市・南市・栄区）
13（金）	
14（土）	9:00～美子連かるた大会(はあとぴあ) 10:00～結婚相談(はあとぴあ)
15（日）	
16（月）	
17（火）	9:30～保育園開放(せせらぎ保育園) 13:00～心配ごと相談(はあとぴあ) 13:00～弁護士法律相談(はあとぴあ) 13:30～「こころの相談室」※障がい者(児)相談(はあとぴあ)
18（水）	9:30～保育園開放(あおなみ保育園) 13:30～母親学級(はあとぴあ) 古紙（東地区）
19（木）	10:00～ミニさくらんぼ(南西郷公民館)
20（金）	
21（土）	
22（日）	
23（月）	
24（火）	13:00～心配ごと相談(はあとぴあ)
25（水）	
26（木）	13:00～1歳6か月児健診(子ども・子育てサポートセンター)
27（金）	
28（土）	
29（日）	
30（月）	
31（火）	13:00～心配ごと相談(はあとぴあ)

年始のごみ収集・受け入れは、広報みはま12月号もしくはホームページ、行政チャンネル等でご確認下さい。

1月の納税［納期限 1/31(火)］ ※納付は口座振替が便利です。
町県民税（4期）、国民健康保険税（7期）

●イベント　●健康診査・検診　●子ども行事
●行事の予定は、12月16日現在のものです。一部変更になる場合がありますので事前にご確認ください。
●　　網かけの日は、役場はお休みです。
●古紙は古紙回収日、後に続く（　）内は回収地区です。
●ごみの休日受入は、第3日曜日以外の土日祝日（5月3日～5日、12月31日～1月3日を除く）の午前8時30分～正午です。
●休日の当番医に関するお問い合わせ先　町役場 ☎32-1111（代表）　美浜消防署 ☎32-1190

こんにちは まちづくり推進課です。

新年、明けましておめでとうございます。今年も「広報みはま」をよろしくお願いします。

さて、今月号より広報みはまの構成等を一部変更しましたが、お気づきになりましたでしょうか。

まず、表紙の広報みはまのロゴを変更しました。これまで長年使われてきたロゴを変更し、より多くの方に親しまれる広報紙となるようにと思いを込めたロゴになっています。

次に、新コーナーを2つ設けました。1つ目は、小学生に夢を語ってもらうコーナー、もう1つは、はじめての誕生日を迎える子どもたちを紹介するコーナーです。この広報紙が、子どもたちや子育て世帯にも読んでもらえるよう、子どもたち自身が登場するコーナーを増やそうと企画しました。

新コーナーをきっかけに、1人でも多くの方が、この広報紙を読んでいただけると幸いです。

ちなみに、クイズに答えて応募すると記念品がもらえるコーナーも、これまでにない形式での出題になっていますので、是非クイズを解いて、ご応募ください。広報紙を読んだ感想も大歓迎です。率直な感想をお聞かせください。（宥）

※訂正とお詫び

広報みはま12月において誤りがありました。正しくは、次のとおりです。

18頁 まちウォッチング
誤：美浜西小学校の5年生による合奏
正：美浜東小学校の5年生による合奏

町民の皆さんにご迷惑をおかけしたことをお詫びし、訂正いたします。